



2011年3月21日

各 位

会社名：株式会社ゼンショー
 代表者名：代表取締役会長兼社長 小川 賢太郎
 (コード番号 7550 東証第1部)
 問合せ先：グループ財務部長 杉園 大貴
 (TEL：03-5783-8818)

東日本大震災の影響に関するお知らせ(2011年3月21日現在)

この度東日本大震災の被災地の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

当社が営んでいるフードサービス業は、社会的なインフラであり、皆様に安全でおいしい食事を安定的に提供することが使命であると認識しております。このような状況の下、一刻も早く全店で営業を再開し、あたたかい食事を提供することが当社の社会的責任であると考えております。

現時点での当社の状況について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 震災の影響

(1) 震災による営業停止店舗

3月21日(月)午前10時現在の営業状況は、国内店舗数3,978店舗中、営業停止店舗数164店舗です。

- ・3月11日(金)以降の営業店舗数推移
 (下線部につきましては、3月18日(金)に公表した数値に誤りがあったため、正しい数値に修正をしております)

	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15	3/16
営業店舗	3,084	3,414	3,601	3,611	3,667	3,679
営業停止店舗数	894	564	377	<u>367</u>	<u>311</u>	<u>299</u>
全店に占める比率	22.5%	<u>14.2%</u>	<u>9.5%</u>	<u>9.2%</u>	<u>7.8%</u>	<u>7.5%</u>

	3/17	3/18	3/19	3/20	*3/21	3/22
営業店舗	3,746	3,770	3,781	3,811	3,814	-
営業停止店舗数	<u>232</u>	208	197	167	164	-
全店に占める比率	<u>5.8%</u>	5.2%	5.0%	4.2%	4.1%	-

*3/21の数値につきましては、午前10時現在のものとなっております。

(2) 物流拠点の状況

3月16日(水)に東北食材物流センターが稼働再開、3月17日(木)に北関東食材物流センターが稼働再開し、全26物流拠点が稼働中であります。

2. 炊き出しの状況

(1) 実績

すき家の支援チームが、3月19日(土)に、宮城野小学校にて約1,000食の炊き出しを行いました。3月20日(日)には、宮城野小学校、仙台工業高校にて合計約600食の炊き出しを実施いたしました。

(2) 予定

避難所において、避難所の方々を対象に行う予定です。

①宮城県気仙沼市内(場所未定)

すき家の支援チームが3月21日(月)より5日間、市内の避難所でその避難所の方々に向けて、1日約2,000食、牛丼などの炊き出しを予定しています。その後も炊き出しの継続を見込んでおります。

②宮城県東松山市石巻西高等学校

ココスの支援チームが3月21日(月)より3日間、1日約500食、カレーなどの炊き出しを予定しています。

③岩手県大船渡市大船渡町地区公民館

なか卯の支援チームが3月25日(金)より3日間、1日約1,000食、牛丼などの炊き出しを予定しています。

3. 店舗支援の状況

ゼンショーグループでは、55名の支援チームが宮城県・岩手県及び茨城県に赴き、現地での状況把握、従業員の安全確保、店舗清掃などを行い、営業停止店舗の営業再開を行っております。

(1) すき家

本社から派遣の35名が3月14日(月)より被災地で活動。被災地店舗の営業再開支援により7店舗オープンしました。

(2) なか卯

本社から派遣の10名が3月11日(金)より被災地で活動。被災地店舗の営業再開支援により2店舗オープンしました。

(3) ココス

本社から派遣の6名が3月17日(木)より被災地で活動中。

(4) ビッグボーイ

本社から派遣の4名が3月16日(水)より被災地で活動。被災地店舗の営業再開支援により8店舗オープンしました。

4. 業績への影響について

この地震による被害額及び2011年3月期の業績に与える影響につきましては、精査中です。今後業績に大きな影響を与えることが明らかになった場合、速やかに公表いたします。

以上